

## 有限会社カットアウト

## 情報通信業

**所在地** ● 札幌市豊平区豊平4条7丁目4番1号 森安ミシン商会ビル2F  
**電話番号** ● 011-833-6516  
**代表者** ● 代表取締役 大友 博文  
**従業員** ● 2人  
**資本金** ● 300万円  
**事業内容** ● インターネットによる情報の企画、立案、制作、運営。グラフィックデザインの制作等  
**URL** ● <http://www.cutout.jp/>

テレワーカー  
**大谷 雪詩さん**

## 育児休業中も仕事のスキルを維持

有限会社カットアウトでグラフィックデザイン作成を担当する大谷雪詩（ゆきじ）さんは、現在1年間の育児休業中です。しかし、「育児休業中も仕事のスキルを維持したい」という大谷さんの希望から、復職後も見据え、業務の発生にあわせて、1か月に1度ほどテレワーク勤務をしています。ご家族も、テレワークのおかげで仕事を続けられていることに喜んでいるとのこと。

自宅での作業は、会社から貸与されたPCとプリンターを使用するとともに、「AnyDesk」というリモート操作ソフトを活用しています。このソフトの導入により、ファイルの交換や大谷さんのパソコンのメンテナ

ンスを容易に行うことができ、校正作業を円滑に進めることができるなど、職場にいるのと同じ作業環境で仕事をすることが可能となっています。

さらに、事務所から大谷さんの自宅パソコンを操作してもらうことで、自宅にいながら、案件ごとに異なる個別の処理方法や編集ソフトの操作の仕方について指導を受け、作業プロセスを覚えることができます。

この夏に転居することになり、自宅と職場が大きく離れることになった大谷さんですが、復職後も引き続きテレワーク勤務を取り入れることで、家族と充実した時間を過ごしながら、ワーク・ライフ・バランスを実現することができると感じています。



代表取締役  
**大友 博文さん**

## テレワーク導入により離職防止を実現

web制作及び更新、グラフィックデザインなどを手がける有限会社カットアウト。代表取締役の大友博文さんは、業務に欠かせない女性社員が離職せずにすむ方法として、テレワークの導入は必須だったと話します。

テレワーク導入にあたっては、作業を進める上での疑問点などを互いに説明するのが難しいのではないかと不安がありました。「AnyDesk」の活用によりそうした不安を解消することで、本人のスキルアップはもちろん、ファイル共有による作業効率化など企業と

しても業務のクオリティを高めることができたと自信を見せます。

また、企業側の意識として、テレワーカーが育児に合わせた時間調整をしながら勤務をしているといった事情をよく理解したうえで業務を進めることが重要な要素と言います。

今後も業務を切り分けしてテレワークが可能な仕事を考えていきたいと言い、さらなるテレワークの拡大を目指しています。

### テレワーク導入の概要

**使用したPC** ● デスクトップ型パソコン Windows7pro（購入価格 約23万円）  
**ソフト等** ● AnyDesk（購入価格 約16万円）  
**導入機器** ● プリンター（購入価格 約5万円）  
**通信手段** ● 電話、メール、ソフトウェア（AnyDesk）など  
**業務内容** ● 印刷物等のデザイン作成など  
**実施頻度** ● 月に1回ほど。1回あたり2～3時間

※育児休業中の就労について：労使の話し合いにより、一時的・臨時的にその事業主の下で就労することが可能です。